

e-ビーフNEWS 北の牧場から

June 2021

月刊情報誌
No.90発行
特定NPO環境リサイクル肉牛協議会
〒080-0351
北海道河東郡喜望峯町字然別
北5線西25番地2
FAX 0155-40-7301

十勝の山々の残雪

天気が交互に変わる中で、晴れた日の十勝を囲む大雪、日高山脈の青さに白い残雪がクッキリ。新緑の大地とまだ茶色の畑に映えます。やっと朝の気温もひとけた台から脱却、日中は20℃を超える日もあり、一気に花が咲き一面緑に覆われています。お日様の登りも早く3時過ぎには明るくなり、鳥たちがピーチクパーチクうるさく囀ります。周辺黄色のタンポポから白い綿帽子に代わり、空中に飛ばしています。コロナでばたばた緊張していても、季節は変わってゆきます。

町営牧場の放牧も開始、今年は早い。先日は牛舎回りの伸び切った草(牧草?)を草刈り機でなぎ倒してきました。例年、内地が梅雨に入るとこちらも雨の降る日々が続く、エゾつゆになります。長雨だと1番草の収穫に影響も出るので気になりますね。でもこの雨でコロナも流してもらいたいです。



活動のお知らせ

6/5(土) とかちプラザ/コロナ禍臨時休館にて、ZOOM開催のみ

環境リサイクル肉牛協議会第22回総会(特定非営利活動法人第13回通常総会)

および肉牛飼養技術研修会(今回は延期になりました)

第22回定期総会プログラム 13:30~15:00

(1) 2020年度事業報告・決算報告

(2) 2021年度事業計画(案)・予算(案)

(3) 役員改選その他

10/28(木) 北海道肉専用種枝肉共励会 環境循環型肉牛生産シンポジウム

NEWSばか読み

- 牛マルキン 来月から農家負担金再開5/1:コロナ禍はこれから
- 19年の若手(49歳以下)就農者が3.9%減5/1:就農減や高齢化進む
- 子供が1493万人(前年19万人減)過去最少5/5:大切に育てる
- 緊急事態宣言が31日まで延長5/7:それで収まらず
- ニトリ外食に進出 既存店に低価格ステーキ店を開設5/7:業種の多様性進む
- 農林水産省 病害虫防除の環境負荷軽減を検討5/8:みどり戦略と連動
- 植物由来の肉代替品が世界でブーム5/8:おちおちできない
- 中国の輸入が大幅な伸び 資源、食糧相場高5/8:大国が先に動く
- 連休明け生鮮市場の荷動き鈍い 巣ごもりに息切れ感5/8:人の心どこまで
- 3月農産物輸出1030億円で単月最高 牛肉果実伸び コロナ回復で米国家庭外食に伸び5/12:日本完全に出遅れ
- 20年中食総菜が11年ぶりに減少5/12:コロナ禍変化
- 4月和牛子牛相場80万円超し2年ぶり5/12:うかつには喜べない
- 3月家計調査 食料支出横ばいコメ12%減5/12:変化
- 家畜市場で牛伝染性リンパ腫の出荷前検査が広がる5/13:根絶と葛藤
- 農林水産省「みどりの食料システム戦略」正式決定5/13:実行計画は
- 4月輸入牛肉2割減 SG発効影響 高値、入船遅れ5/14:一時か
- ドン・キホーテG海外店急増 生鮮品伸ばす5/14:あの販売方法が通じる
- エアドゥ・ソラシド統合へ5/14:北と南が結び
- 農林水産省 みどり戦略で有機食品の活用で給食利用も5/15:出口ができれば
- IEA発表 20年の再エネ導入45%増加 中国が急増5/17:中国の積極的な環境対応

- 農林水産省 20年の緊急増頭補助実績2.5万頭5/18:着実に増加
- G7サミット議長国英国から石炭火力発電全廃提案5/18:時流
- 北海道新幹線延伸で貨物路線の存廃危機5/19:エコとは真逆
- クボタ 農業トラクターのハイブリッドエンジンを23年実用化5/19:電動化も進む
- 農林水産省 防疫指針で畜舎ごとに責任者配置を検討5/20:どこまで管理
- 4月食料品輸出37%増 世界経済回復傾向5/21:ほんと
- 食肉卸業者の小売り参入が増加5/21:道は多様化
- 総務省 4月消費者物価指数 食料品1.2%減牛肉1.25増5/22:食べてる
- 4月スーパー販売調査6.9%減なれど19年比5.4%増5/22:コロナ禍景気続く
- 輸入米国産牛肉卸値2倍 中国の米国産牛肉需要増5/26:食べられてる
- 和牛、切り花相場が再び下落 緊急事態宣言発令影響5/26:またか
- 食品業界2極化進む 宅配・スーパー好調、百貨店・外食頭打ち5/26:K字
- 近畿大 大豆イソフラボン天然ホルモンとして雌化に成功5/26:この手があるか
- ジェトロ海外バイヤー向けサイト「ジャパンモール」で輸出2倍に5/27:媒体活用
- 小豆 道産に切り替え進む 大手パンメーカーコンビニ5/28:コロナ変化
- 生乳21年度増産傾向続く 752万t1.2%増5/29:まだまだ大丈夫?
- 総務省 完全失業率2.8%悪化 6ヶ月ぶりに低下5/29:じわり
- 農林水産省 20年漁獲量417万t9.5%減5/29:さかな減小傾向すすむ
- 土佐あか牛 赤身評価基準格付で市場@1割高5/31:見える化評価
- 宮崎大 スマートグラスで豚体測を瞬時に5/31:進むね

ホルス

枝相場は上げ基調にて推移。6月相場高値維持予測。
全般頭数が少なく、産地での取扱頭数もジリ貧。
輸入アイテムの出回り少ないこと、和牛交雑の高値から国産牛の下限
アイテムとして一定数の引合い維持から余剰無し状況。
特に焼き材不足からバラ関係の引き合増、父の日前にロインの引合いも増。
切差関係スライス部位も引き合い強く、全部位不足傾向。
販売状況としては決して動きが良いわけではないが、玉不足もあり値
上げ状況。輸入アイテムの不足から代替え問合せ増。

經産牛

相場は上昇に転じており、出回り頭数の減少の状況。
外食加工向けより、輸入アイテムの不足から冷凍品の問合せ増。
特にトモバラ関係の引合いが強く、ブリスケ・赤身と続く。
産地は頭数の減少相場上昇から、部分育肉の数量調整と値上げ視野。
挽き材は、季節柄需要は落ちており、目立った引き合いは無いが
こちらも輸入アイテムの動向次第の感じが。
緊急事態宣言の延長により、6月は大きく需要が回復する可能性は弱
いが、それ以上に輸入アイテムの市中不足感が強まる可能性もある。

左先生の畜産学研究NEWS

1.畜産技術791号(2021.4)

(研究レポート2)ドライエイジングビーフの香気に及ぼす真菌の影響(中川麻衣、一社 食肉科技研)

ドライエイジング法は食肉熟成法の一つとして世界で古くから取り組まれ、食肉が空気と接する点でフィルム包装のウェットエイジング法とは異なり、特に牛肉の熟成香に微生物が影響するようですが詳細はまだ不明です。本研究では屠畜27か月齢の交雑牛のサーロインを4℃以下で50日までドライエイジング法で経時的に熟成し、肉表面2cmの試料を微生物試験に用いました。筋肉熟成中の水分は61.9→38.8%に減り、pH、水分活性値には変化が無く5日目から真菌が発生し、熟成香も発生し、肉の熟成香は好冷性真菌*M.strictus*の産生香やその酵素産生性が影響していると思われました。

2.畜産技術792号(2021.5)

(地域の動き)第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会について
(実行委、鹿児島畜産課推進室)

この共進会は和牛の能力と斉一性の向上における改良成果を評価する目的で5年にごとに開催されています。鹿児島県大会開催は52年ぶり2度目です。時期・期間は令和4年10月6日～10日の5日間、審査会場は「種牛の部」「高校・農大の部」と「肉牛の部」。

の2カ所です。大会に向けて平成29年から実行委設立、令和2年から県庁内に推進室が新設、諸対策やPR活動などが強化されました。県の「食」「観光」「歴史・文化」も重要なアピールポイントです。

3.北海道新聞 社説(2021.5.26)

2020年度農業白書 この白書は日本の農業を政府が分析し総括したもので現状列举的ですが毎年発行されています。その性格上、国の農業政策と相反する内容は書き入れないと思いますが、報道の社説などとは異なる見解です。2020年はコロナ禍で他の産業と同様に農業の環境も大きく変わりました。コメは飼料用転作促進に5%の作付け面積拡大で対応、労働力不足にはパートタイムによる「半農X」を提唱、農産物輸出戦略で「攻めの農業」を強化。輸出に強い農家を支援し、主食を担う農家に減産をという構図は「持続的農業生産」の達成に疑問符が付きます。

4.新書紹介:「人新世の資本論」斎藤幸平 著 集英社新書(2020)

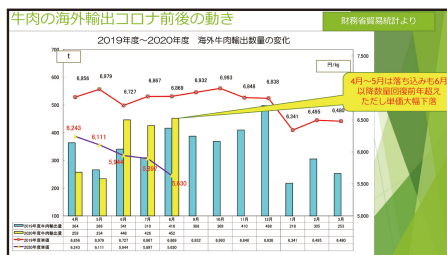
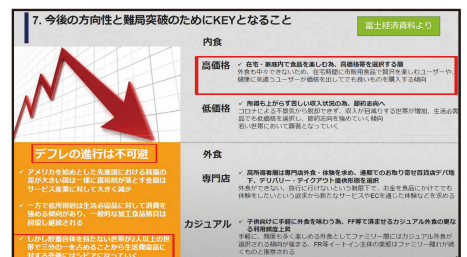
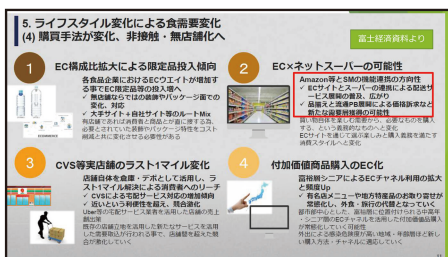
肉牛関係者への情報としては異色で古いのですが、本書は新型コロナウイルス感染症のパンデミックを人類の経済活動が地球環境を破壊しつつす危機の時代「人新世」への突入と捉え、その阻止について論じたものです。読み難く難解な面もありますが、これからの世代の人の考え方的一端を知る意図で入手しました。

資源循環型肉牛生産シンポジウム 2020

話題提供2.「流通業者視点での新型コロナウイルス拡大の影響と対策」

全4回シリーズ④

マルハニチロ(株)国産牛肉課 岩崎課長代理



転載・再利用は固くお断りします